

平成 17 年 2 月 28 日

各 位

会 社 名 株式会社アパマンショップネットワーク
(コード番号 8889 ヘラクレス市場)
代 表 者 代表取締役社長 大村 浩次
本 社 所 在 地 東京都中央区京橋一丁目 1 番 5 号
問 合 せ 先 取締役管理本部長 今 森 教 仁
T E L 0 3 - 3 2 3 1 - 8 0 2 0

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 16 年 11 月 11 日の決算発表時に公表した連結業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 17 年 9 月期中間連結業績予想数値の修正 (平成 16 年 10 月 1 日~平成 17 年 3 月 31 日)
(金額の単位: 百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	10,552	528	279
今回修正予想 (B)	14,500	528	340
増減額 (B - A)	3,948	0	61
増減率 (%)	37.4	0.0	21.9
前期 (平成 16 年 9 月期中間期) 実績	9,297	555	264

2. 平成 17 年 9 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 16 年 10 月 1 日~平成 17 年 9 月 30 日)
(金額の単位: 百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	21,437	1,300	644
今回修正予想 (B)	53,000	2,000	1,200
増減額 (B - A)	31,563	700	556
増減率 (%)	147.2	53.8	86.3
前期 (平成 16 年 9 月期) 実績	18,417	1,139	599

3. 修正の理由

当社の子会社である株式会社 AS アセットが小倉興産株式会社を子会社化することや、「アパマンショップ」の更なるブランド力向上、当社及び当社グループ各社間のノウハウの共有等により、今後更に FC 事業・PM 事業・AM 事業間での本格的なシナジー効果の発揮を見込むことができ、FC 事業では積極的リーシング活動を行うことでの入居率の向上、PM 事業では効率的オペレーションやコスト削減への取り組みによる収益向上、AM 事業では、プリンシパルインベストメント業務、証券化業務、コンサルティング業務への取り組み強化が見込まれることから、当社及び当社グループが保有するノウハウと小倉興産株式会社が保有する不動産・商権・信用を一体化することで、両者の潜在価値を顕在化させることが可能であると判断し、平成 17 年 9 月期中間及び通期連結業績予想数値を大幅に上方修正するものであります。

なお、平成 17 年 9 月期中間及び平成 17 年 9 月期個別業績予想については、修正はありません。

以 上